

平成28年11月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年7月14日

上場取引所 東

上場会社名 リーバイ・ストラウス ジャパン株式会社
 コード番号 9836 URL <http://www.levistrauss.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) パスカル・センコフ

問合せ先責任者 (役職名) 取締役チーフ・ファイナンシャル・オフィサー (氏名) 長谷川 俊介

TEL 03-5785-5600

四半期報告書提出予定日 平成28年7月15日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年11月期第2四半期の業績(平成27年12月1日～平成28年5月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年11月期第2四半期	6,367	17.5	691	—	718	—	580	—
27年11月期第2四半期	5,421	—	△155	—	△147	—	△200	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年11月期第2四半期	20.08	—
27年11月期第2四半期	△6.93	—

(注)27年11月期第2四半期の対前年同四半期増減率につきましては、前年である26年11月期第2四半期が連結財務諸表のみを開示し、個別財務諸表を開示していないため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年11月期第2四半期	5,073	2,156	42.5	74.55
27年11月期	4,994	1,575	31.6	54.48

(参考)自己資本 28年11月期第2四半期 2,156百万円 27年11月期 1,575百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年11月期	—	0.00	—	0.00	0.00
28年11月期	—	0.00	—	—	—
28年11月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年11月期の業績予想(平成27年12月1日～平成28年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,400	6.6	450	99.1	470	58.0	340	108.6	11.75

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(1)四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年11月期2Q	28,952,000 株	27年11月期	28,952,000 株
-----------	--------------	---------	--------------

② 期末自己株式数

28年11月期2Q	23,642 株	27年11月期	22,599 株
-----------	----------	---------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年11月期2Q	28,929,181 株	27年11月期2Q	28,929,643 株
-----------	--------------	-----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社の第2四半期累計期間（平成27年12月1日～平成28年5月31日）における我が国の経済は、緩やかな回復基調にありましたが、年明け以降の円高、株安により先行きの不透明感が増しました。また、消費者マインドの停滞により個人消費は依然伸び悩みました。

このような事業環境のなかで当社の売上高は、前年同四半期比9億46百万円増の63億67百万円（前年同四半期比17.5%増）となりました。小売店での年末年始の冬物商戦や春夏商品の立ち上がり好調であったこと及びアウトレットでの販売が外国人旅行者の購買に後押しされて好調であったことが主な増加の理由です。

売上の伸長に加えて収益性の高い販売ができたこと及び昨年第3四半期に締結した新ライセンス契約により親会社への支払ロイヤリティが減少したため、返品調整引当金戻入後の売上総利益は、10億73百万円増の33億50百万円（前年同四半期比47.2%増）となりました。

販売費及び一般管理費は、売上増加に伴い販売費が増加したため2億26百万円増加の26億58百万円（前年同四半期比9.3%増）となりました。

この結果、営業利益及び経常利益は、それぞれ6億91百万円（前年同四半期比8億47百万円の改善）、7億18百万円（前年同四半期比8億65百万円の改善）となり、四半期純利益は5億80百万円（前年同四半期比7億81百万円の改善）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べて78百万円増加し、50億73百万円となりました。これは、主に商品が7億23百万円増加し、現金及び預金が50百万円及び売掛金が5億87百万円減少したことによるものです。

(負債)

当第2四半期会計期間末における負債は、前事業年度末に比べて5億2百万円減少し、29億16百万円となりました。これは、主に買掛金が1億23百万円、短期借入金が3億24百万円及び返品調整引当金が1億85百万円減少したことによるものです。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末に比べて5億80百万円増加し、21億56百万円となりました。これは、四半期純利益により利益剰余金が増加したことによるものです。

②キャッシュ・フローの状況

第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前会計年度末に比べて2億49百万円増加し、9億82百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税引前四半期純利益6億85百万円となり、売上債権5億87百万円の減少等による収入、たな卸資産7億23百万円の増加ならびに仕入債務1億23百万円の減少等による支出があったため、3億32百万円の資金の収入（前年同四半期は3億13百万円の支出）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の払い戻し等により2億41百万円の資金の収入（前年同四半期は3百万円の支出）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入れの返済等により3億24百万円の資金の支出（前年同四半期は2億円の収入）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年1月19日付「平成27年11月期 決算短信」にて公表の業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日（平成28年7月14日）公表の「第2四半期業績予想数値と実績数値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用)

税金費用については、当第2四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純損益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成27年11月30日)	当第2四半期会計期間 (平成28年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,033	982
売掛金	1,403	816
商品	1,759	2,483
未収消費税等	247	206
その他	103	130
貸倒引当金	△2	△0
流動資産合計	4,546	4,618
固定資産		
有形固定資産	267	256
無形固定資産	0	0
投資その他の資産	180	197
固定資産合計	448	454
資産合計	4,994	5,073
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,364	1,240
短期借入金	324	-
未払金	585	697
未払法人税等	73	129
返品調整引当金	343	157
その他	436	427
流動負債合計	3,130	2,651
固定負債		
退職給付引当金	53	16
資産除去債務	206	219
その他	29	29
固定負債合計	288	264
負債合計	3,418	2,916
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,213	5,213
資本剰余金	1,541	1,541
利益剰余金	△5,157	△4,576
自己株式	△21	△22
株主資本合計	1,575	2,156
純資産合計	1,575	2,156
負債純資産合計	4,994	5,073

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成26年12月1日 至 平成27年5月31日)	当第2四半期累計期間 (自 平成27年12月1日 至 平成28年5月31日)
売上高	5,421	6,367
売上原価	2,834	2,947
その他	387	255
売上総利益	2,199	3,164
返品調整引当金戻入額	77	185
差引売上総利益	2,276	3,350
販売費及び一般管理費	2,431	2,658
営業利益又は営業損失(△)	△155	691
営業外収益		
受取利息	0	0
受取手数料	15	8
為替差益	-	14
雑収入	0	3
営業外収益合計	15	26
営業外費用		
支払利息	0	0
為替差損	1	-
雑損失	5	0
営業外費用合計	7	0
経常利益又は経常損失(△)	△147	718
特別損失		
固定資産除却損	0	5
特別退職金	37	26
特別損失合計	37	32
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△184	685
法人税等	16	105
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△200	580

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成26年12月1日 至 平成27年5月31日)	当第2四半期累計期間 (自 平成27年12月1日 至 平成28年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 (△)	△184	685
減価償却費	39	59
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△31	△37
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△0	△1
返品調整引当金の増減額 (△は減少)	△77	△185
受取利息及び受取配当金	△0	△0
雑収入	△0	△3
支払利息	0	0
雑損失	5	0
有形固定資産除売却損益 (△は益)	0	5
特別退職金	37	26
売上債権の増減額 (△は増加)	312	587
たな卸資産の増減額 (△は増加)	193	△723
前払費用の増減額 (△は増加)	△24	△17
未収入金の増減額 (△は増加)	52	△8
未収消費税等の増減額 (△は増加)	95	40
仕入債務の増減額 (△は減少)	△463	△123
未払金の増減額 (△は減少)	△169	91
未払費用の増減額 (△は減少)	△62	△10
未払法人税等 (外形標準課税) の増減額 (△は減少)	8	1
その他	4	7
小計	△266	394
利息及び配当金の受取額	0	0
利息の支払額	△0	△0
法人税等の支払額	△34	△54
法人税等の還付額	13	-
預り保証金の返還による支出	△2	△2
特別退職金の支払額	△23	△4
営業活動によるキャッシュ・フロー	△313	332
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	-	300
有形固定資産の取得による支出	△0	△36
敷金の差入による支出	△3	△17
敷金の回収による収入	0	-
資産除去債務の履行による支出	-	△5
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3	241
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	200	△324
自己株式の取得による支出	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	200	△324
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△115	249
現金及び現金同等物の期首残高	527	732
現金及び現金同等物の四半期末残高	411	982

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。